

## 長岡地区納税貯蓄組合連合会長賞 優秀

### ふるさとを選ぶ

新潟大学教育学部附属長岡中学校

三年 早川 詩桜

「税金」と言われてあなたは何を思い浮かべますか？私たちは生活していく中で、たくさん税金と関わっています。例えば身近なものなら消費税や所得税など。大抵の人はこういったものを想像するのではないのでしょうか。それらから税金には「国民の義務」というイメージが強いのと思いますが、実は自分の意志で納めることができる税金もあるのです。

最近「ふるさと納税」という言葉をよく聞きます。私の周りでも実際にふるさと納税を利用している人が多くいますが、実のところ私はふるさと納税をよく知りませんでした。そこで今回、税金について考えるためにふるさと納税について調べてみることにしました。

まず、ふるさと納税の「ふるさと」とはどこなのでしょう。ふるさとと言うからにはその人の地元を指すのかと思っ  
ていましたが、実は「ふるさと」は日本全国全ての自治体を表しているのだと分かりました。自分の生まれ育った土地はもちろん、お世話になった町やこれから応援したい町など納税する地域を選ぶのです。

次に、ふるさと納税にはどんなものがあるのか調べてみました。好きな地域を選べるといっても、初めて納税する人はどの基準で選んでいいのか困ってしまいます。しかし、ふるさと納税にはいくつかのサイトがありそこから返礼品などを見るのができました。返礼品というのは、納税した地域から貰えるその土地の特産品などのことです。私も実際にサイトを覗いてみると、返礼品には食品や工芸品、さらにはイベントのチケットなども貰えるとあります。これなら初心者にも参加しやすいのではないかと感じました。ついでに私の地元新潟県長岡市について調べてみると、なんと一つの市で三百件を超えています。内容は米や枝豆、酒などに加え夏は花火もありました。

また納税から地域を支援する方法もあります。今年七月に起きた豪雨災害では、温かい言葉と共に十億円以上にものぼる寄附がなされていきました。自分が払った税金で助けを必要としている地域を救うことができるのです。

今まで、私の税金に対する印象はどこか義務的なものでした。しかし、今回「ふるさと納税」について調べてみると自分の意志でお金を使う方法もあることが分かりました。これからは、税金と向きあいながら私も社会に貢献できるような人になりたいです。